

電信通り花いっぱい

園芸市 開幕

帯広の電信通り商店街の「花ば咲かせよ園芸市」が4月27日、べんそう商店駐車場(東2南6)で開かれた。

黄色や紫など色とりどりの花の苗が並び、早速訪れた客が品定めをしながら買い求めた。

用意されたのはパンジー、デイジー、ノースポールなど6種類500株。黄色、オレンジ、紫など色鮮やかな苗がケースに入れられ

て並んだ。開店早々に客が訪れ、色合いや花の形などを比べながら

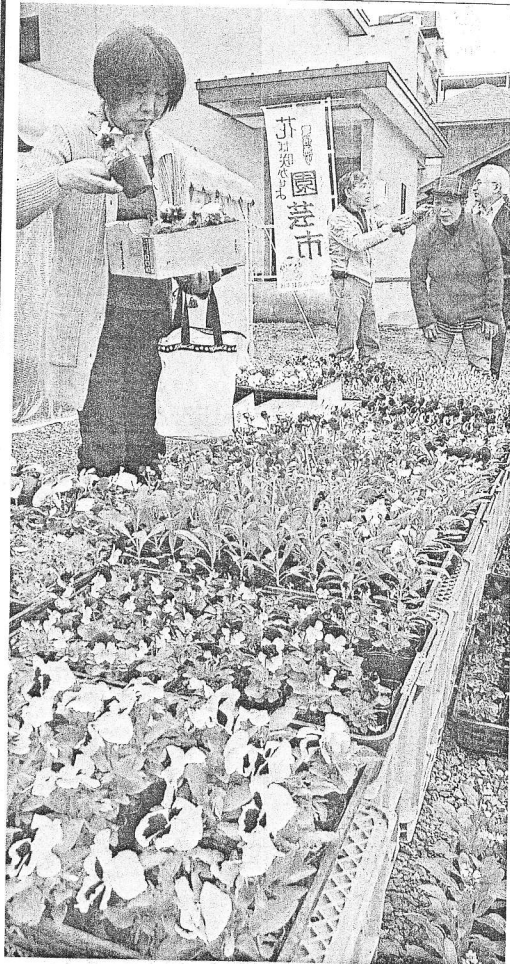
好みの株を選んだ。1株80円と手頃な値段に1人で10株以上買い求める姿もあった。これらの株は障害者

授産施設・帯広ケアセンターの通所者が育てたが、今春は低温が続いた影響で成長はやや遅れ気味。今後、5月

中旬には15種類程度まで増えるという。

この園芸市は、国の補助を受けた商店街活性化事業として同商店街振興組合(長谷渉理事長、32店)が主催。6月10日までの毎週金、土、日曜日の午前10時から午後2時まで同所で開催される。

(山本孝人)



色とりどりの花の苗が並んだ電信通り商店街「花ば咲かせよ園芸市」